

## 調査事例：ガス切断作業者〔頭痛・気道刺激・味覚異常等〕

### 環境・健康

ジंकプライマー塗装鋼板のガス切断場の作業者の主訴（頭痛、倦怠感、上部気道刺激、味覚異常など）から高濃度の亜鉛ヒュームの吸入が疑われましたが、ガス切断作業時の亜鉛ヒューム等の粉じんの発生は目にみえませんでした。

ガス切断作業者の呼吸域での亜鉛ヒューム等の発生状況を調査した結果（下記表）から、酸化亜鉛を主成分（60～68%）とする高濃度の粉じんの発生が確認できました。

ガス切断作業等で発生する微細な粉じんは、光散乱の状態によっては目にみえないことがあります。粉じんの発生がみられなくても、金属ヒューム等の発生状況の調査と管理が必要です。

亜鉛ヒューム等の発生状況〔ガス切断作業者呼吸域〕

測定位置	気中濃度 (mg/m <sup>3</sup> )		
	Zn として	ZnO として	総粉じん
1	8.2	10.2	16.9
2	3.4	4.2	6.9
3	3.8	4.7	6.9

### kes サポート

課題	kes サポート
作業環境の管理状況の調査	作業環境測定
作業環境への有害物質の発散抑制	局所排気装置等の定期自主検査 排・換気装置の改善・設置
衛生診断、リスクアセスメント	作業環境測定、健康診断結果等に基づく衛生診断 リスクアセスメントの実施
衛生意識の向上	労働衛生教育